

## 前期基本計画 平成30年度 基本施策方針書

政 策 : 04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策 : 01 都市づくりビジョンの策定

<b>主管課長職・氏名</b>	都市政策課長 佐藤 勝之
<b>関係課長職・氏名</b>	

1. 基本施策の実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

	本市で暮らし、働き、学ぶ人などが、いつまでも住み続けたいと思える都市づくりの基本構想や実施計画が市民とともに策定され、都市づくりにおいて適正に推進している状態を目指します。
--	--

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)
1	暮らし 住民基本台帳（9月末）による人口 単位 人	55,174	55,500	55,500	56,000	56,500	56,500	-
			55,184	55,174	0	-	-	0.0
2	幸福 地域の居心地が良いと思っている人の割合 単位 %	62.9	63	64	66	68	70	-
			61.9	62.8	0	-	-	0.0
	単位							

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)
1	暮らし 04010100 いつまでも住み続けたいまちづくりの推進 住民基本台帳（9月末）による人口 単位 人	55,174	55,500	55,500	56,000	56,500	56,500	-
			55,184	55,174	0	-	-	0.0
2	幸福 04010100 いつまでも住み続けたいまちづくりの推進 地域でつながっていると感じている人の割合 単位 %	37.2	38	40	42	44	45	-
			35.9	38.2	0	-	-	0.0
3	暮らし 04010200 安全で快適に暮らせる住環境の整備 新規住宅着工数 単位 戸	288	250	250	280	300	300	-
			308	250	0	-	-	0.0
4	幸福 04010200 安全で快適に暮らせる住環境の整備 地域の居心地が良いと思っている人の割合 単位 %	62.9	63	64	66	68	70	-
			61.9	62.8	0	-	-	0.0
5	暮らし 04010300 ゆとりある憩いの場の形成 人々が集まり活動できる場があると感じている人の割合 単位 %	43	44	44	45	46	47	-
			41.2	44.7	0	-	-	0.0



## 前期基本計画 平成30年度 基本施策方針書

政 策：04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策：01 都市づくりビジョンの策定

主管課長職・氏名	都市政策課長 佐藤 勝之
関係課長職・氏名	

## 2. 基本施策の実現に向けての現状を認識する

## (1) 基本施策目標の進捗状況分析

平成26年度において、本市の都市計画の基礎部分（都市計画区域変更や都市計画マスタープランなど）を変更しました。これに基づき一部の個別計画については取り組んでおりますが、今後はさらに個別計画に取り組む必要があります。

## (2) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

本市の人口はしばらくの間は、大きな変動がないとされている一方、年齢別人口構造の変化は比較的早く発現すると推計されており、このことから住民ニーズやライフスタイルの変化や多様化は大きくなると見られます。

## (3) 政策との関連性

歴史や自然に恵まれた本市において、すべての年齢層の市民にやさしく、安心・快適や活力を感じるまちをめざします。それには、都市づくりや安全な住環境の形成、さらにはゆとりある憩いの場の形成が重要となります。

## 3. 基本施策の実現に向けての取り組みを決定する

## (1) 基本施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

- ・いつまでも住み続けたいまちづくりの推進については、各計画等の策定、市民への周知から個別の施策の展開を進めます。
- ・安全で快適に暮らせる住環境の整備については、建築行政、市営住宅、震災被災者支援などについて、関係機関と連携しながら、確実な推進を図ります。
- ・ゆとりある憩いの場の形成については、適切な公園管理に努めます。

## (2) 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、平成30年度の重点課題

- ・都市づくりに必要な計画の見直しについて進めてまいります。特に拠点整備については、調査に基づき関係機関との協議を進めてまいります。
- ・安全で快適に暮らせる住環境の整備を進めるため、耐震事業や被災者住宅関連事業、空き家対策事業などを継続します。
- ・一般公園の遊具更新事業や総合公園の適正な管理を行い、憩いの場の形成を図ります。

## (3) 基本計画期間及び平成30年度重点課題に基づく優先順位の考え方

実現（完了）までに時間を要するもの、期限等が設定されているもの、防災対策を優先的に進めます。

